学校・クラス・地域の実態や状況に合わせて学習例を変えて活用してください。

**学習例　一人一台端末をよりよく活用しよう**

推奨学年　　小学生高学年

ねらい

・一人一台端末の使い方のルールについて理解する。

・相手の立場を考えた安全な使用を心がける意識を養う。

留意点

・児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック(文科）参照

・「親子で話そう!!わが家のケータイ・スマホルール」（静岡県教育委員会社会教育課）参照

・「あなたは大丈夫？考えよう！インターネットと人権」(三訂版）(人権教育啓発推進センター）参照

・ハートがなけりゃSNSじゃない（総務省）参照

・２文科初第８５８号(令和２年９月１１日付　別紙４渋谷区作成の例） 参照

・各教科等と関連付けて取り組む。

＜特別支援学校での取り組み方法の例＞

・ルールをまとめた資料をもとに、児童生徒の実態に合わせた分かりやすい説明をしながら進める。

＜小学生低学年・中学年への取り組み方法の例＞

・約束を守ることの大切さ、健康的な生活リズムや生活習慣を身に付けることの大切さについて理解することを中心に進める。

＜中学生、高校生への取り組み方法の例＞

・相手の立場を考えた情報発信について「ハートがなけりゃSNSじゃない（総務省）」「あなたは大丈夫？考えよう！インターネットと人権(三訂版）(人権教育啓発推進センター）」等を活用しグループで話し合う場面や自分の行動を振り返る場面を設定し主体的に学んでいくよう進める。

進め方(例）

|  |  |
| --- | --- |
| 流れ | 展開と内容 |
| 導入  （5分） | 例：一人一台端末が配付されて良かったと感じていることを発表しよう |
| 展開  （35分） | 【ワーク１】・資料を読み、ルールの資料７番、８番、９番、10番について、  なぜこのルールが必要なのか、一つ選んで自分の意見まとめよう  【ワーク２】・各自参考資料をもとに分かったことをまとめよう  【ワーク３】・友達に自分のまとめたことを伝えよう |
| まとめ  （5分） | 【ワーク４】・どんなことに気付き、どう考えましたか |

【短縮して実施するためのアイデア】

【ワーク２】参考資料をもとにルールについて説明する

１　ルールの７、８、９、10について、なぜこのルールがなのか、で　のまとめよう。

**ワークシート「一人一台端末をよりよく活用しよう」**

　　　番

選んだ番号

・

２　をもとに、たことをまとめよう。

３　にのまとめたことを。のをまとめよう。

４　どんなことにき、どうましたか。

＜資　料＞

各校のルールの資料を使用してください。

未作成の場合はこの資料を活用してください。

２文科初第８５８号(令和２年９月１１日付　別紙４渋谷区作成の例）参照

○○学校「タブレット活用のルール」について

１　目的

　　学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使う事が目的です。学習活動に関わること以外に使ってはいけません。

２　使用する場面

　(1) 学校と家庭以外では使用しません

　(2) 登下校中は、タブレットをかばんから出しません

　(3) 使う時間が決まっています

　　　・低学年･･･午前○時から午後○時まで　　　　・中学年･･･午前○時から午後○時まで

・高学年･･･午前○時から午後○時まで

　(4) なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。

　(5) もったまま走ったり、じめんにおいたりしない

　(6) カバンの下においたり、カバンの底に入れたりしない

　(7) 水をかけたり、しっけの多いところでは使わない。また、日光の下やストーブのちかくなどにおかない

(8) ゆびでふれる、または、専用ペンを使うようにする。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、じしゃくをひっつけるなどは絶対にしない

３　学校で使う場合

　(1) 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます

　(2) 休み時間や放課後に使うときも、先生がみとめたこと以外に使いません

４　家庭で使う場合

　(1) 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休けいしながら使います

　(2) 就寝する30分前はつかいません

　(3) 自宅に持ち帰った後に学校へ持ってくるときは、自宅で十分に充電をしておきます

５　保管

　(1) 学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます

　(2) 家庭で保管するときは、家の人の目に届くところに置いておきます

６　健康のために

　(1) タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます

　(2) 30分に一度は遠くの景色をみるなど、ときどき目を休ませます

７　安全な使用

インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます

８　個人情報等

　(1) 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません

　(2) 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません

　(3) 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません

９　カメラでの撮影

　(1) 先生が許可した時以外でカメラは使いません

　(2) カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます

10　データの保存

　　学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します

11　設定の変更

　　先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません

12　不具合や故障

　(1) 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます

(2) 家庭でこわれたり、なくしたりした時は、下記のところに電話します

|  |
| --- |
| TEL　○○○－○○○○　　対応時間　　○時○○分から○時○○分　　（土日・祝日除く） |

13　使用の制限

　　○○学校「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります